

協働事業に関する提案書

平成 29 年 4 月 7 日

(宛先) 狭山市長

団体名 一般社団法人  
生活支援事業所 らーふ

所在地

代表者名 大塚 豊子

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型協働事業 <input type="checkbox"/> 行政提案型協働事業
2 事業名	らーふてらこや LET'S ENJOY ENGLISH
3 事業期間	平成 29 年 6 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日
4 事業種別	<input type="checkbox"/> 単年度事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業
5 事業予算	443,000 円
6 事業概要 ※100字以内で簡潔に記入してください	英語学習者支援、異文化交流、国際交流を目的とする事業である。具体的には、いるまおい等で英語カフェを開き、体験型の楽しい英語学習を行う。市民生活に英語によるコミュニケーションの機会を多く提供する事業。
7 添付書類	<input type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書 (様式第2号) <input type="checkbox"/> 協働事業収支予算書 (様式第3号) <input type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール (様式第4号) <input type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書 (様式第5号)





協働事業に関する企画書

団体名 一般社団法人生活支援事業所らーふ

1 事業名	らーふてらこや LET'S ENJOY ENGLISH
2 事業の詳細	<p>前年度の英語カフェの事業内容を継続して行うとともに、今年度はさらに実践的な事業を行う。</p> <p>市民による英語でのプレゼンテーションや、そこに集まっている人に日本の歌を日本語で歌ってもらい、歌の説明やエピソードの紹介を英語で行ったり、英語落語、英語紙芝居、手品など娯楽性の高いものを盛りこみ、日本紹介を兼ねたプログラムをカフェで行う。 PCやプロジェクターを活用して、英語のコミュニケーション技術が速く、正確に身に付くような体験の場、実践の場を作っていく。</p>
3 実施体制	<p>責任者 大塚 豊子</p> <p>スタッフ 4名(運営スタッフ) 英語カフェ顧客有志</p>
4 役割分担	<p>【提案団体の役割】 計画立案・実行 スタッフの準備、配置、講師の手配</p>
	<p>【市の役割】 広報、会場確保、情報提供、アドバイス、他の国際交流団体の紹介</p>
5 協働の効果	<p>市民への情報提供を容易に行うことができ、関心を持って貰える。信頼度が高くなる。補助金が出るので資金面でのサポート</p>
6 事業のアピールポイント	<p>”英語で楽しむ、英語を楽しむ”を信条にしています。 楽しんでこそ、英語の力はつきます。英語はコミュニケーションツールであり、人と交流するためのもの。オリンピックまでにみんなで英語力を強化しましょう。</p>